

問1「ここにしかない貴重な天守台を、遺構の中に入っても、本物の姿を安全に見てもらえることを第一とした整備」を進めていくうえで、「本物の石垣を間近に見る場所の整備」「動き続ける現場」の取組についてどう思いますか。

※意見の反映に関する凡例

A:ご意見を取り組に反映するもの、B:今後の取組の参考にするもの、C:ご意見の内容が既に取組に含まれているもの

D:取組に賛同・期待するもの、E:その他のご意見等(質問・感想含む)

市の提案内容への賛同に加えて、追加で独自の意見等が具体的に記載された項目について、市の考え方を記載しました。

NO.	問1回答	意見要旨等	意見の反映	市の考え方
1	①とてもよい	天守台の遺構を日本の文化として未来へ繋げることができるため。	D	貴重な天守台の遺構を後世に保存・継承する取組を進めています。
2	①とてもよい	跡しかない駿府城を身近に感じることは、難しいと思います。取組を続け、発信していくことで、私たち市民の中で、駿府城の存在を大きくしていくのではないかと思います。	A	周知や発信の方法を工夫改善して、駿府城の価値についての理解を深められるように取り組んでいきます。
3	①とてもよい	整備途中の遺構を間近で観覧できる場所は多くなく、興味を惹かれるから。また、開かれた作業現場となっていることで、周辺への理解にもつながりやすいと思うから。	D	工事開始まで引き続き発掘調査現場を公開し、市内外からの来訪者に発掘調査現場の価値を伝えています。
4	①とてもよい	修復作業や調査・研究の継続、見学園路が良く整備されることで、市がこの場所を大事に思っていることが、市民や国内外の旅行者などにも伝わり、静岡市の名所となっていく事が期待できるから。	D	貴重な遺構の調査、保存、整備、活用を進め、静岡市の名所として多くの人に訪れて頂けるよう取り組んでいきます。
5	①とてもよい	身近に感じられる、大事にする。	D	天守台や駿府城の歴史を身近に感じられるように、今後の設計等を進めています。
6	①とてもよい	東京ディズニーランドは、当初は静岡県御殿場市付近が候補に挙がっていたそうですが、富士山が見えて現実の席に戻ってしまい「夢の国」ではなくなってしまうため、現在の千葉県浦安市になったということです。ここに来ると戦国時代にタイムスリップできるとか、ここでしか体験できないような仕掛けがあればいいと思います。京都映画村では造られた「江戸時代」ですが、駿府城公園には本物の「石垣(遺構)」、「富士山」があります。	E	駿府城や徳川家康の歴史を感じができる貴重な文化財と共に、富士山などの周囲の景観を活かしながら取組を進めています。
7	①とてもよい	過去の歴史が、現代に続いているようなイメージがわいてくる。	D	駿府城の歴史の移り変わりを、実物を見ながら理解することができるよう、今後の設計等を進めています。
8	①とてもよい	直接触れることができるような箇所を設けることも良いと思う。	E	石垣の保存や見学者の安全確保に配慮しながら、今後の設計等を進めています。
9	①とてもよい	石垣の構造が直視でき、過去の土木、建築技術が実感できる。	D	石垣の特徴が理解できるよう、今後の設計等を進めています。
10	①とてもよい	石材の材質(岩質)が確認できる。	D	石垣の特徴が理解できるよう、今後の設計等を進めています。
11	①とてもよい	現存する状態で、あるがままの石垣の姿を展示することは、とても良いことだと思います。	D	石垣の保存や見学者の安全確保に配慮しながら、今後の設計等を進めています。
12	①とてもよい	火災による焼失や戦時中に取り壊されたことも歴史なので、無理に手を加えないでください。	D	駿府城の歴史の移り変わりを、実物を見ながら理解することができるよう、今後の設計等を進めています。
13	①とてもよい	火災による焼失や戦時中のことも展示できると良いと思います。	B	今後、駿府城・駿府城跡(駿府城公園)の歴史に関する、展示や説明内容を決定する際に参考にしていきます。
14	①とてもよい	本物を間近に見れる機会があるのは良いと思います。	B	石垣の保存や見学者の安全確保に配慮しながら、今後の設計等を進めています。
15	①とてもよい	「本物の姿」は、唯一無二の存在として、価値があるため。	D	駿府城の歴史の移り変わりを、実物を見ながら理解することができるよう、今後の設計等を進めています。
16	①とてもよい	昔の姿を見ることができる。	D	駿府城の歴史の移り変わりを、実物を見ながら理解することができるよう、今後の設計等を進めています。
17	①とてもよい	安全第一なので絶対に必要なことです。	D	石垣の保存や見学者の安全確保に配慮しながら、今後の設計等を進めています。
18	①とてもよい	展示会、会議、イベントは通常、外国人を魅了します。組織、当局は通常、登録料、展示スペース、及びメディア著作の販売から利益を得ます。	E	外国人旅行客への対応、観光への活用などを進めています。
19	①とてもよい	本物の石垣を間近に、安全に見ることができる貴重な機会を整えることによって、国内外から観光客の増加につながると思うので。	D	観光等への活用ができるように取組を進めています。
20	①とてもよい	めずらしい取組だと思うから。	D	貴重な天守台の遺構を保存・活用する取組を進めています。
21	①とてもよい	間近に見たことがないから。	D	石垣の保存や見学者の安全確保に配慮しながら、今後の設計等を進めています。
22	①とてもよい	駿府城をたくさん的人に知ってもらい、観光拠点にしたい。	D	観光等への活用ができるように取組を進めています。
23	①とてもよい	静岡にはこんなにすごい貴重な文化財があるんだということを、もっともっと声を大にして、伝えるべき。(市民にも全国の人々にも)国にも言ってお金を出してもらえばよい。保存には、お金のかかる事と思うから。	B	周知や発信の方法を工夫改善しながら進め、駿府城の価値についての理解を深められるように取り組んでいきます。
24	①とてもよい	造っている昔の姿が創造できるから。	D	駿府城の歴史の移り変わりを、実物を見ながら理解することができるよう、今後の設計等を進めています。
25	①とてもよい	遠くからでは見ることは難しい刻印を認識することができるため。	D	石垣の特徴が理解できるよう、今後の設計等を進めています。

NO.	問1回答	意見要旨等	意見の反映	市の考え方
26	①とてもよい	長年地中に埋まっていたものを掘り出し、生の姿を見ることができるのが魅力。タイムスリップしたように感じる。	D	駿府城の歴史の移り変わりを、実物を見ながら理解することができるよう、今後の設計等を進めていきます。
27	①とてもよい	本物だから感動する。	D	駿府城の歴史の移り変わりを、実物を見ながら理解することができるよう、今後の設計等を進めていきます。
28	①とてもよい	静岡は今川氏、徳川氏そして幕末の時代等、大きな歴史に満ちた町です。本物の石垣が発掘されたことにより、それが現実になりました。市民、来訪者は石垣を間近に見、そして駿府城を巡る歴史を想像し、感じていただける。	D	駿府城の歴史の移り変わりを、実物を見ながら理解することができるよう、今後の設計等を進めていきます。
29	①とてもよい	興味のある皆さんには、遺構の中に入って本物の姿を間近で見て、触って貰えたら最高にうれしいですね。	D	石垣保存や見学者の安全確保に配慮しながら、今後の設計等を進めていきます。
30	①とてもよい	静岡の歴史の中に家康公が存在していたことを多くの静岡の方たちに伝えたいことと県外の方にも知りたいです。それには、発掘現場に来ていただくことです。現場の入口にまずは、大きいパネル(天守閣の姿)を置くことで入場したときに創造ができると思います。	B	駿府城の歴史の移り変わりや徳川家康公について、実物を見ながらわかりやすく理解することができるよう、今後の設計等を進めています。天守の姿についてはVRやARでの再現も検討していきます。
31	①とてもよい	慶長期、天正期、二つの天守台の石垣を間近で見ることが可能で、(できれば場所により手で触れることも可能な箇所も設けてほしい)僅か20年ほどの時間差していない中で、二つの天守台の差異(石、角度、大きさ、高さ)が実感できるのは駿府城だけ。	B	石垣の保存や見学者の安全確保に配慮したうえで、石垣を間近で見学できる場所の設置を、今後の設計等で検討していきます。
32	①とてもよい	天守台を俯瞰できる場所の確保については二つの天守台の全体像を掴むうえでもぜひお願いします。	D	石垣保存や見学者の安全確保に配慮しながら、今後の設計等を進めていきます。
33	①とてもよい	継続して調査を行っていくのであれば、定期的な現場説明会を開催していただきたい。	A	今後、発掘調査を行っていく際には、その成果の公表や説明会の開催などを行います。
34	①とてもよい	まずは、400年以上前の遺構を間近で見学できるというのがすごいし、日本中探しても他にないのではないかと思います。そんな貴重な体験を静岡市内や県内の市民、県民、そしてコロナ禍が終了したら、観光客はまた国外の観光客が大変興味を持ってくれるだろうと思います。	D	貴重な天守台の遺構を保存・活用する取組を進めています。
35	①とてもよい	本物の石垣を体感できる。触ることができる。(劣化しない対応をする)視覚障害の方は触って理解する。	B	石垣保存や見学者の安全確保に配慮しながら、今後の設計等を進めていきます。
36	①とてもよい	石の産地、材質を表示する。石垣の刻印の使用者の明示。	B	石垣の特徴が理解できるよう、今後の設計等を進めています。
37	①とてもよい	動き続ける現場については、歓迎すべき取組。	D	貴重な天守台の遺構を保存・活用する取組を進めています。
38	①とてもよい	常に最新の情報を提供することは、「内容の固定化により飽きられる」ことを防止する。	A	野外展示に関する最新の情報を提供し、駿府城の価値についての理解を深められるように取り組んでいきます。
39	①とてもよい	徳川家康公が築城したお城は一回目は、戦国時代末期の天守台や大量の金箔瓦、今川期の遺構、二回目は大御所家康公時代の天守台、ここにしかない二つの時代の天守台の重なり、本物の石垣を間近に見ることができる。	D	駿府城の歴史の移り変わりを、実物を見ながら理解することができるよう、今後の設計等を進めています。
40	①とてもよい	ここ数年の調査が進められ、現地公開、現地説明会が開催され、実際に多くの人が天守台を見学している。たまたま訪れて公園を知った人も、発掘調査が進められる様子や展示資料を見て興味を覚え、ボランティアの方に質問をしている様子を何度も目にしている。それでも訪れた人にとって印象付けられるところは大と言える。要はここまでとのところは◎であるが、この後どうするかが大きな課題であり、本アンケートもその点を念頭に置いてモノかと思われる。	D	駿府城の歴史の移り変わりを、実物を見ながら理解することができるよう、今後の設計等を進めています。
41	①とてもよい	日本の城は数多くあるが、本物(当時のもの)である城は意外に少ない。駿府城天守台は、天守こそ存在しないものの、石垣はまぎれもない本物である。さらに、その本物が、天正期、慶長期、宝永期の異なる三つの時期が同時に、石垣の内部構造まで見ることは、駿府城発掘現場だけである。時代とともに進歩する技術は後世に残すべき財産である。単に、観光だけであれば、まがい物の石垣に天守と作ることも考えられるが、観光と学術を両立させる工夫を施し、ぜひ本物を継承していただきたい。また、徳川の二つ天守台に加え、今川の遺構も発見されている。今川が発展させ、徳川がつくった平和な世の中の象徴が、今後有効利用され続けることを楽しみにしている。	D	駿府城の歴史の移り変わりを、実物を見ながら理解することができるよう、今後の設計等を進めています。
42	①とてもよい	発掘現場を目の前で見られることは非常に関心があったと同様に貴重な石垣を保存するためどんなことをしているのか、こんな調査もしているということがわかるとまた見に行ってみようという興味を持つと思う。	D	石垣保存や見学者の安全確保に配慮しながら、今後の設計等を進めています。
43	①とてもよい	石垣を間近に見る事に大変興味をもっている人が多く楽しみであるという声を聞く。	D	石垣の特徴が理解できるよう、今後の設計等を進めています。
44	①とてもよい	今は見学路で遠くから見る事しかできない。本物の現場・現物を間近で見られるのは貴重である。	D	石垣の保存や見学者の安全確保に配慮しながら、今後の設計等を進めています。
45	①とてもよい	すごいから	D	貴重な天守台の遺構を保存・活用する取組を進めています。
46	①とてもよい	やっぱり、見たい人がいると思う。	D	駿府城の歴史の移り変わりを、実物を見ながら理解することができるよう、今後の設計等を進めています。
47	①とてもよい	本物の石垣をその内側に入って見られるのは、全国でもレアな試み。静岡ならではの試みで、とてもよい。	D	貴重な天守台の遺構を保存・活用する取組を進めています。
48	①とてもよい	石垣は保存修復や今後の発掘もあろうかと思う。それにより、新しい発見が出てくれれば、それも見せることができる、生きている城、天守台が感じられる試みとても良い。	D	駿府城の歴史の移り変わりを、実物を見ながら理解することができるよう、今後の設計等を進めています。

NO.	問1回答	意見要旨等	意見の反映	市の考え方
49	①とてもよい	しっかりとしたかたちで整備して、見せて欲しいです。大変貴重な文化遺産です。ここまで調査したのですから、小中学生の子供でも興味が持てる展示。	B	駿府城の歴史の移り変わりを、実物を見ながら理解することができるよう、今後の設計等を進めていきます。特に子どもにも興味できるように展示内容を工夫してい行きます。
50	①とてもよい	寛永12年に焼失したその後、徳川によって再建されなかったものを今更建てることはない。ありのままが良いと思う。	D	駿府城の歴史の移り変わりを、実物を見ながら理解することができるよう、今後の設計等を進めていきます。
51	①とてもよい	日本の歴史財産を実際に見てもらえるすばらしい取組と思います。	D	全国的に貴重な歴史遺産を保存・活用できるよう取組を進めていきます。
52	①とてもよい	現実にあったことが実感できて良い。	D	駿府城の歴史の移り変わりを、実物を見ながら理解することができるよう、今後の設計等を進めていきます。
53	①とてもよい	秀吉の時代のものもできた。その他の時代のものもできたということをニュースで知つて来たいと思っていたが、やっと来ることができた。あまり機会がなかったので少しでも見れてうれしい。現実に過去の一コマに触れた気がした	D	駿府城の歴史の移り変わりを、実物を見ながら理解することができるよう、今後の設計等を進めていきます。
54	①とてもよい	本物を見ることができるのが、良いというのは一番大切なことです。	D	全国的に貴重な歴史遺産を保存・活用できるよう取組を進めていきます。
55	①とてもよい	完成してきれいな作り物を見るだけではつまらない。今のプロセスをそのまま感じられる機会は貴重	D	発掘された遺構は天守台石垣の構築過程や技術を見ることができる貴重なもので。これを保存・活用できるよう取組を進めています。
56	①とてもよい	長く地下に眠っていた駿府城天守閣の石垣は、風化をまぬがれ、当時の石垣の姿を保持している。この姿を今後も維持していくのは、大変だと思うが、現代の技術で、今後長くこの姿が保持でき、皆様にみていただくことができるなら、ぜひその方向で進めていただきたい。	D	石垣の保存や見学者の安全確保に配慮しながら、今後の設計等を進めていきます。
57	①とてもよい	2つの天守台を見られる全国的に珍しい試み	D	2つの時代の天守台を間近に見る事ができる貴重な場となるよう、設計等を進めています。
58	①とてもよい	天守台の中も見学出来て遺構を痛めない様に高床式の木道等の歩道の整備を希望します。	B	遺構の保存・公開の方法の参考としています。
59	①とてもよい	現状の天正期と慶長期二次期の石垣を間近で見てみたい。	A	2つの時代の天守台を間近に見る事ができるように取組を進めています。
60	①とてもよい	貴重な資料を間近で見られる体験や、築かれた資料・遺構保存の様子も来場者に対して見える化する点が良いと考えた。	D	駿府城の歴史の移り変わりを、実物を見ながら理解することができるよう、今後の設計等を進めています。
61	①とてもよい	他の地域の城では、どのように発掘調査が進められているのか見ることができないし、城の遺構は見ることができなかったり、見るには遠すぎたりするため、駿府城の独自性があつて貴重な機会であると感じることができます。	D	駿府城天守台では発掘調査を見る化し、過程を公開する取組を進め、多くの方に見学して頂きました。今後多くの方に現地を訪れていただけるよう、取組を進めています。
62	①とてもよい	どこからどこまでが天守台の遺構か少し判りにくいようにも思います(小天守などが連接しているから?)。整備途中でやむを得ないことは承知していますが、整備がすすめば一目瞭然に判るというくらいの見やすさになればと思います。	A	重なり合う遺構の範囲がわかりやすく表示できるように、今後の設計等に反映しています。
63	①とてもよい	文化財の価値についての学びを深め、その調査と保全のあり方について体感的に理解してもらうことが可能になるため、非常によい取り組みだと思います。	D	貴重な天守台の遺構を保存・活用する取組を進めています。
64	①とてもよい	今回の天守台野外展示事業は公園再整備事業の目玉事業であり、平成元年の基本構想をベースに策定されるべきものと理解しています。その上で下記の通り意見を述べます。1点目は堀の件です。基本構想では、景観的な効果を考慮して天守台周辺に水堀を設けるとなっています。平面図・鳥瞰図では天守台の西面、北面の堀をすべて掘り出し、本来の堀の姿を描いています。その構想を尊重すべきと考えます。堀は「ここにしかない貴重な天守台」と一体のものです。ぜひとも堀はすべて掘り上げ、素敵な景観を演出していただきたい。2点目は土山の件です。資料を拝見すると、その中に天守台を眺望ができる場所として土山から見ていると思われるイメージ図が掲載されています。基本構想ではその場所は馬場跡芝生広場として整備する案となっています。現在は残土の仮置き場所として一時的に利用していますが、その土山を展望にすることに反対です。以前はその活用案に賛成でした。しかしそれは間違いであると気づきました。天守台周辺も含めた一的な整備こそ、本来あるべき姿だと分かったからです。馬場跡芝生広場として整備することによって、恒久的なイベント広場に活用することもできます。土山の問題を先延ばしすることにも反対です。土山を天守台と勘違いされる方が多い中で、敢えて言わせてもらえば、土山を放置したまま天守台野外展示事業をすすめれば、全国から来られるお客様に笑いものにされるだけです。静岡市民も納得しないはずです。現にキャッセルのサポーター日誌にはその声が出ています。一体的な整備は必要不可欠です。是非とも土山問題を解決してください。「世界に輝く静岡」の実現のため、10年、20年先、いや50年先を見据えた事業を期待しています。	B	堀について、発掘調査ではそのすべてを掘り出してはいませんが、石垣と堀があることで当時の城の景観を理解することができるところから、堀の範囲がわかるように今後の設計等を進めています。 発掘調査で発生した土を積んだ土山のあり方については、景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の進め方などを考えて、進めていく必要があります。御意見は今後の設計等の際に参考にしていきます。
65	①とてもよい	今回の発掘で確認できた本物(オリジナル)の遺跡だから。天正期と慶長期(一部は後補だが、それも江戸時代後期)の築城当時の石材。天下普請の慶長期石垣には刻印も確認できる。来場者は石垣そのものから多くのことを見つけ出せる。また、これら石材(石垣、裏込め石等)の多くは地元の駿府城近郊から調達運搬したもので郷土の誇り。	D	石垣の特徴やそこからわかる歴史についてわかりやすく理解できるように、今後の設計等を進めています。
66	①とてもよい	本物の天守台を発掘する様子を間近に見学できる場はとても貴重な体験と感じます。また、地域市民も地域の貴重な文化財や地域の歴史に関心を持つことにつながると思います。上手に広報を行えば他都市からも観光客が集まると思います。	B	市民の地域の歴史への理解が深められるように、また、観光等への活用ができるように取組を進めています。
67	①とてもよい	主要な駅の近くに、城址公園や歴史的価値のある遺跡がある都市は珍しいため、天守台が整備されることで、周辺の商店街などに賑わいが創出されることを期待しています。	D	観光等への活用ができるように取組を進めています。

NO.	問1回答	意見要旨等	意見の反映	市の考え方
68	①とてもよい	天守台発掘の見える化を行ったことで、発掘された石垣そのものに市民の愛着が向いているように感じる。整備にあたって、天守閣等を建てることなく遺構を可能な限り保存し現況を見る形で進めていくのはとてもよいと思う。	D	駿府城天守台では発掘調査を見える化し、過程を公開する取組を進め、多くの方に見学して頂きました。今後多くの方に現地を訪れていただけるよう、取組を進めています。
69	①とてもよい	内部に近づけて、実際に作業されているのが見えるのは、身近に感じることができ、子どもにも興味を与える良い機会だと思います。	D	より多くの方出来る限り関心をもっていただけるように、公開方法の工夫を行っていきます。
70	①とてもよい	どちらも貴重なものを見学できるため。	D	貴重な天守台の遺構を保存・活用する取組を進めています。
71	①とてもよい	日本一の規模を誇る慶長期天守台と天正期最大級の天守台が同時に見られる日本唯一の遺構を公開することは、静岡市に課せられた責務です。 遺構の魅力を見せるには、堀を本来の姿まで掘り出すことは必要です(本物志向) 現在ある土山は除去すべきです。天守台と勘違いされています。 天正期小天守台跡の整備を望みます。木々を除去すべきです。	B	野外展示では天守台と一体のものである小天守台の範囲もわかるように整備を行います。土山のあり方や木については、ご意見を今後の検討の参考にしていきます。
72	①とてもよい	天正期の石垣と、慶長期の石垣を間近に見ることでより身近に静岡市・駿府城の歴史を感じることが出来ると思うからです。	D	2つの石垣を身近でわかりやすく見学できるように設計等を進めています。
73	①とてもよい	本物の石垣を維持保存することをしっかりやって欲しい。そのために、保存修復作業の継続が必要。本物を維持することが、人を惹きつけ、地元の人が誇りに思うことにつながると考える。	A	歴史的価値の高い遺構を後世に保存・継承していくため、石垣の保存修復活動を進めています。
74	①とてもよい	現状、天守台が既に破壊され、当時の形に復元することが難しいと思います。それだからこそ、残っている石垣に歴史的、文化的な価値があると考えます。特に天正期と慶長期の天守台石垣を両方とも見ることができる施設は全国でもほとんどありません。(天正期の城を壊して慶長期に作るのだから当然です。地震によって崩れてから清正時代の石垣が出てきた熊本城みたいに特別なことがあれば別ですが)ましてや天下人家康自身がつくらせた天正期(しかも秀吉の臣下時代)、慶长期の天守台ならなおさら。これを間近で見ることは非常に価値が高いと思いますので、ぜひ間近で見られるような施設に。	D	駿府城の歴史の移り変わりを、実物を見ながら理解することができるよう、今後の設計等を進めています。また、石垣の見学については、石垣の保存や見学者の安全確保に配慮しながら進めています。
75	②よい	歴史を感じる体験の場整備には、来場者に歴史へのイメージの向上を図る機会を与えることも考えられるため良い取組だと思いました。歴史の雰囲気を感じる演出として天守台の眺望ができる場所へ「休憩所(だんごや)」(江戸時代風)を設置してみる。	D	ご意見は、歴史を感じる体験の検討の参考としています。
76	②よい	動き続ける現場は新たな発見がこれからも期待できるので	D	様々な取組を継続して進めることで、多くの方に現地に訪れていただけるよう、工夫をしていきます。
77	②よい	駿府城の天守閣の復元は難しいと思いますが、徳川家康が駿府(静岡)の発展に携わっていたこと、現在の市の礎を造ってくださったことを市民として誇りに思い後世に残すことには大切だと思います。	D	この取組を通して、駿府城天守台跡を、駿府城や徳川家康の歴史を感じることができる貴重な文化財として、後世に保存・継承していきます。
78	②よい	静岡市の観光地の1つになると思うため	D	観光等への活用ができるように取組を進めています。
79	②よい	石積みの迫力を感じるとともに、昔の人の凄さもわかるため	D	石垣の迫力や特徴が伝わるように、今後の設計等を進めています。
80	②よい	間近に見ることができるという点については、興味を持っている人にとっては、良い体験になると思う。	D	石垣の特徴が理解できるように、今後の設計等を進めています。
81	②よい	駿府城の再建は無理だと思うので、見ることができるだけでも、価値はあるのではないかと思います。	D	この取組を通して、駿府城天守台跡を、駿府城や徳川家康の歴史を感じることができる貴重な文化財として、後世に保存・継承していきます。
82	②よい	将来的にお城も復元すれば、なお良いと思う	D	駿府城の歴史的建物(天守等)の復元については、史料不足、家康が築いた貴重な遺構(石垣等)の保存との両立等の課題が多くあります。引き続き史料調査や研究を進めています。
83	②よい	本物を間近で見てみたい。	D	石垣を間近で見て頂けるように、石垣保存や見学者の安全確保に配慮しながら、今後の設計等を進めています。
84	②よい	現在どのような整備が行われているか知る機会になるため。	D	より多くの方出来る限り関心をもっていただけるように、整備の進め方などについての公開方法の工夫を行っていきます。
85	②よい	天守・天守台の調査・研究を継続して新しい発見をしていただきたい。	A	今後も機会を捉えて、天守・天守台をはじめとした駿府城に関する調査・研究を継続していきます。
86	②よい	石垣群の象徴となる「天守台跡」に立つことによって、歴史がより体感できるため	D	駿府城の歴史の移り変わりを、実物を見ながら理解することができるよう、今後の設計等を進めています。
87	②よい	遺構の中に入って見学ができるということは、非常に良いとは思うが、反面遺構の迫力がよく伝わり、最高に良いことだと思う。確実に傷まない方法が確立できれば「①とても良い」でもよいと思う。	A	歴史的価値の高い遺構を後世につないでいくため、保存修復活動を進めています。
88	②よい	石垣を近くで見たい。時代ごとの構造の違いをもっと分かりやすく。	D	石垣を間近で見て頂けるように、石垣保存や見学者の安全確保に配慮しながら、今後の設計等を進めています。
89	②よい	普段ない機会に恵まれる。	D	駿府城の歴史の移り変わりを、実物を見ながら理解することができるよう、今後の設計等を進めています。
90	②よい	駿府城の石垣は、もうく、遠くから見るイメージ。(しかも地面より下しか残っていない)。発掘された石を少し汲み上げ、「触れる、イメージが膨らませられる」スペースを作ったらどうでしょうか。	B	石垣の保存や見学者の安全確保に配慮しながら、今後の設計等を進めています。

NO.	問1回答	意見要旨等	意見の反映	市の考え方
91	②よい	慶長期、天正期の2つの天守台石垣を間近に比べてみることができる貴重な場所であると思う。また、慶長期の石垣の石の積み方が場所によって異なる。ほぼ初期の石の積み方状態の所、あるいは地震等で壊れて積みなおしたりした所の違いがはっきりわかる。宝永地震、安政地震で壊れて積み直しした等の話をすれば見学に来た子供たちへの地震災害の啓蒙にもなると思う。	D	駿府城の歴史の移り変わりを、実物を見ながら理解することができるよう、今後の設計等を進めていきます。御指摘のあった地震の痕跡については、重要な歴史の証拠であるため、訪れ方にわかりやすく解説できるように工夫を行っていきます。
92	②よい	同じ場所に、同じ人が自分の城を2回も造った事は珍しく興味も湧く。	D	駿府城の歴史の移り変わりを、実物を見ながら理解することができるよう、今後の設計等を進めていきます。
93	②よい	石垣を資料的に見せるだけではなく、天正期の時代らしい雰囲気を周囲に造って、慶長期の石垣と比較する。	D	わかりやすく歴史を感じることができるように、ご意見を今後の設計等の参考にしていきます。
94	②よい	駿府城天守台遺構というような貴重な遺構を発掘後埋め戻さずに展示するという事業は画期的なことだと思います。	D	貴重な天守台の遺構を保存・活用する取組を進めていきます。
95	②よい	石はどうしても劣化が進むので、劣化防止手段を講じることが必要。	A	歴史的価値の高い遺構を後世につないでいくため、保存修復活動を進めていきます。
96	②よい	野外展示であるので伸びる草の対策が必要で、草取りは短い期間で定期的に行う必要がある。管理運営計画に組み込む必要がある。	B	快適に見学できる環境を整えるため、完成後は草の除去を定期的に行っていきます。
97	②よい	カバーシート(ブルーシート)が劣化し、ちぎれたシートがプラスチック化して散乱している現状が目に付く。この状況を改善しないまま新規展示になれば静岡市の汚点にもなりかねない、重要な観点として取り組んでほしい。	A	野外展示整備の際には、現在、使用しているシートを撤去し、景観に配慮した整備を進めていきます。
98	②よい	他の同様な城跡でその様に行っている所が少ないので、と思うから。	D	駿府城の歴史の移り変わりを、実物を見ながら理解することができるよう、今後の設計等を進めていきます。
99	②よい	現場を見るのは、映像より確かである。	D	駿府城の歴史の移り変わりを、実物を見ながら理解することができるよう、今後の設計等を進めていきます。
100	②よい	本物の石垣を見る機会は多くなく、貴重な体験となるため。	D	駿府城の歴史の移り変わりを、実物を見ながら理解することができるよう、今後の設計等を進めていきます。
101	②よい	本物の姿をみることができるのは遺跡の価値を周知する上で重要だと思います。	D	駿府城の歴史の移り変わりを、実物を見ながら理解することができるよう、今後の設計等を進めていきます。
102	②よい	資料からは「遺構の中に入つても、本物の姿を安全に見てもらえることを第一とした整備」が具体的にどのようなものとなるのかが全く分からぬので正直どちらともいえないです。テンプロ・マヨール遺跡(メキシコ)のような見学通路整備が良いと思ったので是非参考にしていただけたらと思います。	D	野外展示では、遺跡を近くから安全に見学できる整備を行っていくことを予定しています。ご意見は今後の設計等の参考とします。
103	②よい	「動き続ける現場」の整備については「資料」をみるだけでは不十分に感じます。考古学的な調査研究成果や石垣の保存工事は確かに重要ですが、同時に文献調査・研究にも専任の正規職員を配置するなど人員や予算を十分かつ継続的に割いてほしいです。特に江戸時代の駿府城の様子については不明点も多いと思いますので、これを機にぜひ取り組んでほしいです。	D	駿府城の調査研究については、静岡市や静岡市歴史博物館において実施していきます。継続して実施することができるよう取組を進めていきます。
104	②よい	個人としては駿府城といえば城そのものよりも聯隊のあった場所という印象が強いです。整備の際に近世城郭の整備に重きを置く選択されるのは仕方のないことですが、軍隊による利用を含む近現代の駿府城の様相についてもきちんと正面から向き合ってほしいです。そもそも、近代において近世城郭の遺構を取り壊す必要があったのか、そうした内容についても実証的に扱ってほしいです。	D	駿府城の調査研究については、静岡市や静岡市歴史博物館において実施していきます。継続して実施することができるよう取組を進めていきます。近現代の駿府城についてもその中で展示していきます。
105	②よい	石垣を間近に見るために、エスカレーターかエレベーターなどで近づけるようにする。今の発掘現場は行き止まりだが、周遊できるようにしてほしい。	D	遺跡の保護のため、エスカレーターかエレベーターの設置をすることは困難ですが、より多くの方に石垣を近くで安全に見て頂けるように、今後の設計等で工夫を行っていきます。また、現状では発掘現場を周遊できない状況ですが、整備後は一周回ることができるように進めていく予定です。
106	②よい	天守を安易に復元するのではなく、遺構にスポットを当てていくという姿勢が画期的だと思ったため。	D	貴重な天守台の遺構を保存・活用する取組を進めていきます。
107	②よい	一般的に遺跡はかつて機能していたものが廃絶したもので、地下に埋もれた遺構こそがホンモノの遺跡で、本質である。再建されずに廃墟になったことも、重要な歴史の姿である。また、発掘調査から復元整備にはそれ相応の調査研究も必要であり、かなりの時間がかかる。発掘調査そのものも、一般市民が滅多に触れる機会のない好機である。石垣の姿におおいにホンモノの歴史を感じることができます。	D	駿府城の歴史の移り変わりを、実物を見ながら理解することができるよう、今後の設計等を進めていきます。
108	②よい	「本物の石垣を間近に見る場所の整備」については、これまで内側から外に向けてお堀を見ることが無かったので、個人的には興味がわきましたし、歴史を感じることのできる貴重な財産を身近に見られるのは良いことだと思います。「動き続ける現場」については、初めは色々と見せるコンテンツもあり、それなりに興味を引くと思いますが、事業を継続していく中で調査などが作業が落ち着くにつれて、「ネタ切れ」に近い状況となってしまうことが懸念されるかと思いました。	B	継続して多くの方に関心を持っていただけるように、駿府城に関する調査等を継続し、その情報を発信しながら取組を進めていきます。
109	②よい	歴史的に価値のあるものは手を加えず、できるだけそのままみられるようにするべきだと思うため。	D	歴史的に価値の高い遺構を保存・継承し、それを安全に分かりやすく見学できるように取組を進めていきます。
110	③どちらともいえない	石垣の保存の為に「動き続ける現場」は必要なことだと思うが、興味のない人からは何をしているのかわからない点が多くなると思う。	B	興味がない方にもできる限り魅力を感じていただけるように、発信方法の工夫やわかりやすい解説などを行っていきます。

NO.	問1回答	意見要旨等	意見の反映	市の考え方
111	③どちらともいえない	安全面が不安	B	石垣の保存や見学者の安全確保に配慮しながら、今後の設計等を進めていきます。
112	③どちらともいえない	保存修復作業はリピートして見ないのでないのではないか。	B	できる限り関心を持っていただけるように、発信方法の工夫やわかりやすい解説などを行っていきます。
113	③どちらともいえない	石垣を間近に見る場所を大きく確保すると、イベントなどのスペースが狭くなるので、考慮した計画を立て欲しい。	B	スペースの配置については、今後の設計等において検討していきます。
114	③どちらともいえない	石垣はさわれたりするのでしょうか。安全面から「見る」だけでは飽きるのではないか。	B	石垣保存や見学者の安全確保に配慮しながら、今後の設計等の参考にしていきます。
115	③どちらともいえない	石垣に興味がないため、よくわからない。	B	より多くの方に出来る限り関心をもっていただけるような情報発信等の工夫を行っていきます。
116	③どちらともいえない	全国各地に優れた石垣、天守台が多くあり興味のある人は徐々に少なくなると思う。発掘されるまでが興味があり、見学者は多いと思いますが、中途半端な展示ではなく、徹底した調査をして、後世に映像記録に残し内堀、天守台を造ることにより後に、たくさんの有効利用が出来るようすべきであると思う。静岡人は駿河国、駿府の歴史的な存在価値を知らない人が多く、歴史的まちづくりと言ながら、中途半端なものばかりで魅力が少ないとと思う。例として新しい歴史館を、駿府城公園内に造るなら、外観も歴史風建物に造るべきである。(三保の松原、登呂遺跡の博物館などの建物が現場の風景にマッチしていない)。	E	ご意見は、今後の駿府城跡やその周辺の保存や活用等の参考にしていきます。
117	③どちらともいえない	見学園路を作る際、どうしてもお堀の石垣や天守台に足場を置かざるを得ず、遺物の破損に繋がらないか心配である。	B	見学園路などの構造物を遺構の中に整備する際には、遺跡の破壊につながらないように進めていきます。
118	③どちらともいえない	貴重な遺構をどのようにして風雨から守り、構成に残していくかを第一に考えれば、一般見学者の立ち入りは極力制限すべきだと思います。	B	この取組では、実物の遺跡を破壊しないよう、保存に配慮して進めていきます。そのうえで、可能な範囲で、迫力ある石垣をできるだけ間近で見てもらえるように、見学者の安全確保にも配慮しながら、今後の設計等を進めていきます。
119	③どちらともいえない	「動き続ける現場」として、保存修復作業を続けるには、「今何をしているのか」「どんな意味があるのか」「今後の作業計画は」など、この遺構を残す意義を子供たちにわかりやすく説明、開示してほしい。	A	遺構の保存とそれを継承する意義、現在行っている調査や作業の内容などについて、わかりやすく説明できる工夫を行っていきます。
120	③どちらともいえない	近年今川についても注目が集まっている(再評価)ので、徳川もいいけど今川も推していくのはあり。いつか完成したらまた見に行きたいです。駅からのアクセスもいいし。	B	駿府城跡では今川氏時代の遺跡も確認されています。今後の展示や情報発信等の参考にしていきます。
121	③どちらともいえない	天守がないし、城主がいたわけでもない、シンボルともなっていない。あれば越したことはないが、力は、お金はもっと違うところに使った方がよいのでは。天守やお城は市民からの熱い要望が先にあってこそでは。	E	遺構の保存と公開によって、駿府城の価値への理解と関心を高めていきたいと考えています。
122	③どちらともいえない	活動の是非以前に石垣だけ、天守台だけみて喜ぶ人が多いとは思われないから。2つの時代の天守台といつても素人目にはわかりませんし興味もない。とはいえて保全活動は必要と思うし、その間みられるように配慮すること自体はよいと思います。	B	石垣に加えて、その上にあった天守の姿をイメージできるようなVRやARの制作を行うなどして、駿府城天守台の価値をわかりやすく伝える工夫を行っていきます。
123	④あまりよくない	石垣だけ間近で見えたとしても、城のイメージがつかない。	A	失われた城の建物の姿をイメージできるようにVRやARを制作・公開を検討していきます。
124	選択なし	類を見るのはいいですね。でかい箱の中に収めて風化を抑えて、箱の表面には建築した完成絵を書き、中に入ったらタブレットで現物と想像図を比較できたらいいね。	A	石垣の風化を抑えるための保存修復を行うと共に、失われた城の建物の姿をイメージできるようにVRやARを制作・公開を検討していきます。
125	選択なし	城の建物がない中で、市民や市外の方々に、駿府城の歴史的価値等を知ってもらうには、遺跡の展示は必要なことと思っています。一方で、100年200年後の静岡市民にも、この重要な遺跡をみることができるのが、しっかり残せるものなのかと思いました。	B	駿府城や徳川家康の歴史やその価値を、多くの方にわかりやすく伝えることができるよう、天守台跡地の野外展示を行っていきます。